



第72回 大運動会

令和の幕開け 刻め！ 鹿工魂！



9月21日(土)～第72回大運動会が開催されました。準備段階では天候の影響により、思うような活動ができませんでした。前日から台風の影響も心配されましたが、なんとか当日を迎えることができました。

強風のため、各団のパネルを設置することはできませんでしたが、「令和の幕開け 刻め！ 鹿工魂！」のテーマの下、今年も熱い戦いが繰り広げられました。競技の部では、黄団が平成18年以降4団編成(紫・白・緑・黄)になってか

ら初の優勝となりました。応援の部は、白団が4年ぶりに優勝となり、女子の部では、1年生が制しました。注目の百足競争杯は、黄団が全学年の3つのレースを制し、圧勝しました。

団のために、全力を尽くす姿は感動を呼び、鹿工生の結束力の強さを見ることができました。「今までの経験で一番嬉しかった。」といった生徒の声も聞かれ、これからも素晴らしい伝統は引き継がれていきます。

先輩の活躍 第14回若年者ものづくり競技大会金賞・厚生労働大臣賞を受賞

9月3日(火)、本校の電気技術系を2年前に卒業した山崎弘貴さん(伊敷中出身)が、第14回若年者ものづくり競技大会・メカトロニクス職種部門で金賞および厚生労働大臣賞を受賞し、本校を表敬訪問してくれました。当時の担任の先生も、大変名誉なことと喜んでいました。7月31日(水)～8月1日(木)に福岡市であった大会に出場した山崎弘貴さんは、現在、川内職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ川内)の2年に在学しています。今後は、11月15日(金)～18日(月)に愛知県で行われる「技能五輪全国大会」に出場されます。優勝目指して、頑張ってください！

【山崎 弘貴先輩より】

私は8月1日(木)に行われた若年者ものづくり競技大会鹿児島県大会に出場してきました。競技大会に挑むにあたってパートナーと二人で毎日夜遅くまで練習をしてきました。つらく苦しい日々でしたが、繰り返し練習をしていくことで自分に力がついていくことが分りそれが自信になっていきました。大会本番では自分の力をすべて出し切り、金賞を獲得することが出来ました。金賞を獲得することが出来たので11月に開催される技能五輪全国大会(愛知県開催)に出場することになりました。今後は多くの有名企業との戦いになります。少しでも上位に入れるようにこれからの練習を頑張ります。



九州地区高校生溶接技術競技大会鹿児島大会

電子機械系 3年1組 長友 汰介(桜丘中)

私たち機械部は、7月31日(水)に行われた溶接技術競技会鹿児島県大会に出場し、電子機械系3-2中原遼(桜丘中)が3位入賞、私が4位、電子機械系2-2野碓菜桜(伊集院北中)が6位でした。団体の部も優勝し、11月に福岡県で行われる九州大会への出場権を獲得しました。優勝できたのは7月5、6日に田崎先輩が同窓会名誉会員の昭和31年電気科卒 田崎義雄 先輩(山口県で(株)大雄工業を経営)が、溶接職人の豊島洋一さんを会社から派遣してくださり、御指導していただいたことや、その教を譽れ中、皆で真剣に集中して練習した成果だと思っています。田崎先輩に県大会の結果を報告すると鉄板100枚(重量170kg)を寄贈していただきました。これまで、指導していただいた先生方や溶接協会の方々、また、私たちを支援していただいた先輩方に、九州大会優勝の報告ができるように頑張ります。



全国高等学校ロボット競技大会県予選

電子機械系 3年2組 六反田 蓮(伊集院中)

私たち機械部は、8月9日(金)に本校で行われた全国高等学校ロボット競技大会の鹿児島県予選大会に出場しました。9校11チームがエントリーし、4チームが新潟県で行われる全国大会へ出場できます。本年度の競技内容は、制限時間3分の間に、テニスボールやゴルフボール、卓球ボールを、新潟県が全国に誇る「大花火大会」の三尺玉に見立てられたコート内の決められた場所へ設置するという内容です。今回は、3年生主体と2年生主体の2チームが出場しました。3年生チームは製作改良を繰り返しましたが、思うような結果が出せませんでした。しかし、2年生チームが練習の成果を十分発揮し、4位で全国大会出場を決めてくれました。全国大会は1チームでの出場ですが、部員全員一丸となって全国大会を頑張りますので、応援よろしくお願いします。



資格取得 ジュニアマイスター顕彰

ゴールド取得 電子機械系 3年2組 六反田 蓮(伊集院中)



ジュニアマイスター顕彰制度とは、工業高校の生徒が資格・検定の合格を通して身に付けた知識や技能を、積極的に評価する制度です。今年度の前期は、ゴールド24名、シルバー28名、ブロンズ30名の計82名が認定され、私もゴールドを取得することができました。資格取得のために、積極的に検定を受検するように心がけてきました。また、必ず合格するために少しでも興味のあることから勉強を始め、勉強の範囲を少しずつ広げていくことで、全体を理解することができました。私はゴールドを取得することで多くの知識や技術を身に付けることができました。また、集中力や向上心、試験本番で結果を出す力など、精神面でも自分自身の成長につながったと考えています。

祝 ソフトボールアジアカップ出場

日本代表	電子機械系	2年1組	永吉 飛斗(西陵中)
日本代表	電子機械系	2年2組	池田 蓮(紫原中)
日本代表	電子機械系	2年1組	眞茅 大翔(知覧中)

私たちソフトボール部の池田蓮、眞茅大翔、永吉飛斗の3名は、9月8日(日)から12日(木)にマレーシアで行われたアジアカップに、日本代表として出場しました。

日本代表は、予選リーグ、決勝トーナメントの7試合を全て2桁得点で圧勝し、アジアの頂点に立ちU-18世界選手権(2020年2月ニュージーランド開催)の出場権を獲得しました。

今大会で課題も見つかったので、11月の選考会に向け精進し、また日本代表として選ばれ、世界選手権優勝を目指したいと思います。



中学生日帰り体験入学

8月2日(金)、27日(火)に中学生日帰り体験入学を開催しました。両日併せて900名余の中学生が、2日は各系の特色あるものづくりを、27日は類別の説明を受けた後、部活動見学、体験をしました。系体験では、「授業がとても楽しそうだった。」「絶対ここに入学したいと思った。」「本校のものづくりに興味を持った様子伺えました。部活動見学・体験では、「先輩たちが丁寧に教えてくれた。」「練習がすごかった。」など、部活道の雰囲気を感じられたようでした。

今回参加してくれた中学生が、文武両道を目指し、鹿工生として頑張ってくれば幸いです。



インターハイ・全国大会を振り返って

アーチェリー部

情報技術系3組

古谷 溪汰(天保山中)

私たちは、8月7日(水)から熊本県八代市で行われたインターハイに出場しました。

予選では、思うような点数を出せず団体では敗れてしまいましたが、個人戦では男女ともに一名ずつ決勝トーナメントに駒を進めることができました。女子個人は惜しくも一回戦で敗退しましたが、男子個人は二回戦まで接戦を制し勝ち上がることができました。次の三回戦で敗退し、ベスト16という結果となりました。

今大会で見つけた課題を日々の練習で改善していき、次のインターハイでは団体戦での予選通過を目指します。日頃から支え、応援して下さい。方々への感謝の気持ちを忘れずに、今後も精進してきたいと思います。



弓道部

情報技術系3年 福重 旺良(重富中)

昨年、私は団体で出場したものの、思うような結果を出せず悔しい思いをしました。その悔しさを胸に、一年間練習に励んできました。インターハイでは、九州大会の反省を活かすことができ、一立目である予選で3中することができました。準決勝でも3中することができ、決勝に進むことができました。決勝では射詰めで、1本目は中てることができたものの、2本目は欲が出てしまい、外してしまいました。結果としては、目標である全国制覇を果たせずに悔しいですが、去年の自分を超越することができ、成長を感じることができました。最後になりますが、応援、激励本当にありがとうございました。

全国高校遠的弓道大会
男子団体3位

情報技術系3年 福重 旺良(重富中)

私たち弓道部は、8月18日(日)に福岡県久留米市で行われた全国高校遠的弓道大会に出場しました。遠的は、射距離60m100cmの的を射る競技です。私たちは、近的の方に慣れているため、慣れるまでに時間がかかりました。インターハイを終えてからの短い練習期間でしたが、集中して本番に備えました。公開練習で感覚を掴むことができ、当日の予選を24射21中の予選一位で通過し、決勝トーナメントに進出しました。一回戦は加治木工業高校8-7で勝利し、準決勝では川越総合高校に9-10で敗退しました。一回戦よりの中が上がり、良かったものの、一本差負けでとても悔しかったです。この経験を無駄にせず、『全国制覇』という目標を、後輩に託していきたいと思います。



柔道部

電気技術系3年2組 内山 竜之介(志布志中)

電子機械系3年2組 塩屋 翔二郎(吉野中)

私たち柔道部2名は、8月9日(金)から13日(火)まで鹿児島アリーナで開催された、全国高校総体柔道競技の個人戦に出場しました。今まで支えてくださった両親、部員の保護者の方々や先生方、仲間に感謝して試合に臨みました。そして、地元の熱い声援により、初戦は延長戦の末、二人揃って気持ちで勝つことができ、応援して下さった全ての方々へ恩返しすることができたと思います。今後は進路実現に向け、また後輩指導に向けて誠心誠意努力していきたいと思っています。今まで、ご支援ご声援、誠にありがとうございました。



放送部

「NHK杯全国高校放送コンテストに参加して」

建築系3年 岩川 昂平(紫原中)

私たち放送部は、7月22日(月)から25日(木)までの3日間、国立オリンピック記念青少年総合センターとNHKホールで開催された、第66回NHK杯全国高校放送コンテストに4回目の出場を果たしました。

今年は、全国1585校(14,999名)の中から都道府県予選を通過した個人及び作品で各部門の入賞を競い合いました。制作したラジオドキュメント番組「視聴」は「感性性難聴」というハンディキャップを持ちながらも前向きに取り組んでいる建築系3年の吉原拓未さん取材したものです。審査の結果、準々決勝188作品の中から準決勝(40作品)に進み制作奨励賞を受賞しました。この結果は、取材許諾や応援をして下さった皆様のおかげです。

今後も、地域コミュニティラジオ「しろくまROKKO」等の放送活動に精進していきます。



卓球部

電気技術系3年1組

井前 創一朗(帖佐中)

私たちは、8月16日(金)から20日(火)まで鹿児島市で開催された全国高校総体に3年ぶりに出場しました。学校対抗戦では香川県代表に3-2で競り勝ち、鹿児島工業として全国初勝利をすることが出来ました。ダブルス・シングルスでは、初戦敗退でしたが、自分達の力を出し切ることができました。全国1位の高校とも戦うことが出来て本当によい経験になりました。このような経験が出来たのも、いつも応援して下さいの方々のおかげだと思います。これからも精進していきますので、御指導・御鞭撻の程、よろしくお願いします。



ラグビー部

電気技術系3年1組

杉崎 晴人

(鹿屋東中)

7月19日(金)から長野県菅平で行われた、全国高等学校セブンズ大会に出場しました。予選プールでは、1勝1敗で3チームが並び、得失点差で惜しくも3位になったもののボルトーナメントへ進みました。ボルトーナメントでは、全国の強豪校を相手に力強く勝ち進み、決勝では、滋賀県の光泉高校と対戦しました。序盤は、鹿工がペースを握っていましたが、自分たちのミスから流れを失い、7-19で負けてしまいました。しかし、全国大会で4勝できたことは、自信にも繋がりました。この経験を生かし、花園出場を目標に頑張りますので応援よろしくお願いします。



ソフトボール部

電子機械系3年1組

兒玉 航太郎(伊敷中)

私たちは、8月5日(月)から9日(金)まで宮崎県日向市で行われたインターハイに出場しました。

U-17日本代表投手を要する強豪の松山工業高校(愛媛県)との対戦では、初回に持ち前の攻撃力を発揮し、2点を先制しました。しかし、その裏自分達のミスからピンチを迎え、逆転を許してしまいました。結果、相手投手から得点出来ず両チーム共スコアボードには0が並び2対3で敗退しました。

全国制覇という目標を叶えることができず悔しい結果となりましたが3年生最後の夏にこのような熱い試合ができたのもたくさんの応援とサポートがあったからだと思います。今後も変わらぬ声援を宜しくお願い致します。



バスケットボール部

建設技術系2年

中俣 淳之介(田崎中)

7月28日(日)から薩摩川内市で行われた南部九州総体に出場しました。1回戦は、鳥取城北高校と対戦し、強いプレーで攻め続け74-57で勝利しました。2回戦は、東京・実践学園高校と対戦し55-83で敗退しました。全国の強豪校と対戦し、「自分たちのスタイルを貫けば戦える。」という自信を得ることができました。多くの方々の大声援に支えられて試合ができ、本当に幸せな大会となりました。本当にありがとうございました。



進路状況中間報告(9月末現在)

今年度の求人は、7月末の時点で昨年度の全求人件数を上まわり、9月末現在で2765件となりました。県内・県外企業ともに求人好調です。業種では最多の製造業が大幅な増加で879件となり、次いで建設業の603件となっています。求人票を直接学校へ持ってこられる会社が増えており、鹿工生に是非入社して欲しいという熱意が伝わってきます。

求人件数の増加は、就職希望の生徒にとって恵まれた環境といえます。しかし、企業が採用基準のレベルを落とした訳ではありません。一定のレベル以上で、会社が「必要と思える人材でないと採用されない。」という傾向は、今年も変わっていません。逆に、優秀な人材を確保するため、求められる資質が一段と厳しくなっているように思われます。

3年生の進路希望状況は就職が76.6%、進学は23.4%です。進学も含めて、これから受験する生徒も、自分の進路実現に向けて、どれだけ真摯に取り組むかです。生徒達の健闘を祈ります。

小学生親子ものづくり学習会

8月20日(火)に本校で「小学生親子ものづくり学習会」が開催されました。

毎年、多くの親子が参加してくださり、今年も61組参加してくださいました。小学生が、ものづくりを通して、実際に物を作ることの楽しさや難しさ、そして完成したときの達成感を体験する良い機会となりました。この学習会では、各系によってテーマが変わり、系の特色の出た作品を作っています。

参加者からは、「工業高校を知れて良かった。」「夏休みに工作などの物作りをすることがなかったので、とても楽しかった。」「20年ぶりに母校に子どもと一緒に来ることができて良かった。」などの感想を多数頂きました。

親子でのづくりに挑戦する時間を工業高校の魅力に触れながら体験できたことは、小学生の親子にとって夏休みの良い思い出になったと思います。

新任者紹介

ALT
マクシミリアノ・アルバレス先生



9月2日(月)に、前任のリチャード先生の後任として、本校に赴任されたマクシミリアノ先生の新任式が行われました。先生は少し緊張しながらも、英語と日本語を使い、分かりやすく自己紹介されました。先生はアメリカのカリフォルニア出身で趣味はスポーツとお菓子作りだそうです。

【過去3年間の求人件数】9月30日現在

年度	求人件数		
	元年度	30年度	29年度
県内	554	483	433
県外	2,211	2,122	1,732
合計	2,765	2,605	2,165

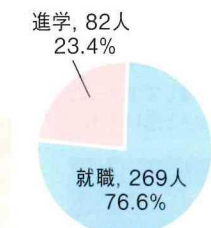
【業種別の求人件数】

製造業	879
建設業	603
卸売業・小売業	268
飲食・宿泊業	201
運輸業	258
サービス業	210
その他	346

【就職と進学の割合】【令和元年度就職希望と合格状況】9月30日現在

	県内	県外	合計	公務員
希望者数	55(8)	178(18)	233(36)	32(6)
合格者数	51(7)	161(16)	212(23)	()内 女子再掲
合格率※	96.2%	94.7%	95.1%	

※ 第一希望企業の就職試験結果による合格率



留学生紹介

From ポーランド
情報技術系2年所属 セザリー・シマンスキ君



こんにちは。私の名前は Cezary Szymanski (セザリー・シマンスキ)です。ポーランド出身です。

今、鹿児島市のホストファミリーと過ごしています。母国語はポーランド語ですが、英語も話せます。鹿工の一員になることができ、とても嬉しいのです。ポーランドのことで分からないことがあったら是非聞いてください。私の趣味は、サッカーや車、アニメ、映画、ゲームなどです。日本語は、私にとって難しく、理解できないことも今は多いですが、頑張って覚えたいです。来年の6月まで滞在しますので、どうかよろしくお願いします。

知的財産教育 マシュマロチャレンジ!

先日、9月13日(金)の一学年の「総合的な探究の時間」において、マシュマロチャレンジの実践を行いました。マシュマロ・チャレンジは、乾麺のバスタ・テープ・ひも・マシュマロを使い、自立可能なタワーを立て、タワーの高さをチームごとに競うものです。グループ活動を通して、コミュニケーション能力やリーダーシップ力の育成を図る目的があり、最近では一般企業の中で活用実践されつつあります。うまくタワーが自立できない班が見られたようですが、試行錯誤しながら協力してタワーをつくりました。終了後の生徒の感想では、「とても悩んだが、みんなで話し合いながらものづくりをすることが楽しかった。」「もう少し考える時間がほしかった。」など、前向きな意見が多く見られました。今後も継続的にこれらの活動を行っていきます。

10月・11月の
主な行事

10月 9日~11日(金) 中間考査
17日(木) リスニング英語検定
18日(金) 総合的な探究の時間(講演会)
25日(金)~26日(土) 鹿工祭
28日(月) 振替休日

11月 6日(水)~8日(金) インターンシップ(2年)
15日(金) 工業クラブ連盟生徒発表大会(本校)
19日(火)~25日(月) 自宅学習教科週間
26日(火)~29日(金) 期末考査



Webサイト <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/kagoshima-t/index.html>
E-mail kagoshima-t-sh@edu.pref.kagoshima.jp